

# KBIの流れ

- 救済論研究 by Aguro -

2001年4月

三週間コース 特別講義

安黒務

# 恵まれることと思索すること

- 恵まれること
  - 礼拝、祈祷会、修養会、キャンプ
  - 霊的糧としてのメッセージ
- 思索すること
  - バイブルコース・聖書学校・神学校
  - 順序を踏んで思索する訓練

# 救済論研究 by Aguro

- 組織神学の領域について

1. 聖書論
2. 神論・神のみわざ論
3. 人間論・罪論
4. キリスト論・キリストのみわざ論
5. 聖霊論・聖霊のみわざ論
6. 救済論
7. 教会論
8. 終末論

- 組織神学の一領域から

1. 救済論：救いの始まり - 義認
2. 救済論：救いの継続と発展 - 聖化
3. 救済論と教会論の重複 - 召命（聖霊の満たし、もしくはバプテスマ）

# 義認論

1. キリスト教における根本問題
  - 「福音主義キリスト教と福音派」宇田進
2. レビ記の主題
  - “Chain Reference Bible” Thompson
3. ローマ3, 4章、出エジプト12章、ヨハネ1章
  - 「キリスト者の標準」ウォッチマン・ニー
4. 刑罰代償説(五つの贖罪論の中心)
5. 義認論(救済についての概念 - 豊かな種々相の中の基調語)
  - 電子メール講義録「第33章」安黒務

# 聖化論

## 1. 正統主義神学の正統的实践

- 敬虔主義運動の遺産
- (参)「福音主義キリスト教と福音派」宇田進

## 2. ケズィック聖会のメッセージと「キリスト者の標準」

- 月・火・水・木・金 = 知る、認める、ささげる、御霊に導かれて歩む、十字架を負う
- (参) “Five Views on Sanctification”
- (参) J.I.Packer, “Keep in Step with the Holy Spirit”
- (参) Dana Robert, “Understanding W.Nee”

## 3. 「神の主権的恵みによる聖化」を知る

- (参) 電子メール講義録「第34章」安黒務

## 4. ローマ7章の意味 - クリスチャン生活の二重性

- Life-long Cry

# 召命論

(聖霊の満たしもしくはバプテスマ、賜物論、派遣論、宣教論、その他重なる概念領域)

## 1. 聖霊に満たされる

## 2. 使徒行伝

1. 聖霊の特別の働き - 異言、預言、賛美
2. 歴史家ルカ - 聖霊の突破作業

## 3. パウロ書簡

1. キリストのからだを建て上げる特別な賜物
2. 牧会的指導者パウロ - 御霊の充満の神学
  - ヘンドリクス・ベルコフ「聖霊の教理」

# 御霊の充満の神学

1. ルカ - 外的結果の強調
  - 他者への伝達のための力として
2. パウロ - 教会の徳を高める
3. 御霊の満たし - 教会と世における御霊の前進的歩みの道具となるべく身支度を与えられること

# 御霊の実に加えて御霊の賜物

1. 御霊の働きのより広い、教會的、宇宙的な地平に参加させる道具
2. 義と認められ、聖化された者が、内側から外側に向けられること
  1. 使徒行伝 - 世に向けられる
  2. パウロ - キリストのからだ全体に向けられる

# 霊的成熟のしるし

## 1. 成熟とは、個性と関係

1. 義認 - 中心を占有
2. 聖化 - 人間性の全体を占有
3. 聖霊の満たし - 個性を占有

## 2. 個性

1. 私だけが持つ特別なしるし
2. 生全体のために私がなすべき特別な貢献

# 歴史家ルカと使徒パウロ

## 1. ルカ - 使徒行伝

- エクスタティックなもの、人間の制御の外にあるもの

## 2. パウロ - 書簡

- 信者はそれを制御できる

## 3. 義と認められ、聖化されたキリスト者は、 今やキリストのわざに参与すべく、証人 たるべく召されている

# 霊の賜物の多様性と個性の多様性

1. ローマ12章、 コリ12章、 エペソ4章
2. 超自然的賜物と自然的賜物
3. カリスマは性質上、変化する
  1. 個人の能力
  2. 歴史的・場所的状况
  3. キリストのからだと世の必要

# 教会のつとめ

1. 目立たぬ賜物を受けた人を励まし
2. 賜物を用いるときには愛によって制御
3. 全体としてキリストのからだを建て上げる

# 霊の賜物の多様性の意味

1. コリントの状況を繰り返すことなく
2. ペンテコステの日のようになくてはならぬ
3. パウロの光に照らして解釈し
4. 今日の教会の生活の必要に応じる

# キリストのからだを愛する者

1. 共同生活の成長にそれぞれ特殊な貢献をすべきとの強い確信をもって教会生活を始めなければならない。
2. 神さまが、創造と摂理の中で「本来、意図されている真正の自分自身」となっていくように召されている
3. 聖書は「救いの書」であるだけでなく、「召命の物語」である
4. What is God's Plan for You? (個人に対する聖定と摂理)
5. 「KBIの救済論」研究 by Aguro 義認・聖化・召命を内容とする救済論

# ICIインフォメーション

- このホームページの種々の資料には、レジュメ付き：録音テープ・MDやブックレットがあるものが多くあります。関心のあるものがありましたら、気兼ねなく、安黒までお問合せください。